

令和6年度愛顔でつなぐ“学校・家庭・地域”の集い 教育長あいさつ

〔 令和6年8月27日（火）
愛媛県生涯学習センター 〕

本日、県内各地から多くの皆様をお迎えして、令和6年度「愛顔でつなぐ“学校・家庭・地域”の集い」を開催できますことを心から感謝申し上げます。

また、御参会の皆様方には、平素より、それぞれのお立場から子どもたちの健やかな成長のために御尽力いただくとともに、子どもたちが安心して充実した毎日を送れるよう、子どもたちに寄り添い、温かく見守っていただいておりますことに厚くお礼申し上げます。

さて、現在、我が国では、本格的な人口減少時代を迎える中で、人々のライフスタイルや価値観が複雑化・多様化するとともに、社会経済のあらゆる局面においてグローバル化やデジタル化の動きが急激に加速化するなど、これまで経験したことのない大きな社会変革期に直面しております。

このように複雑で予測が難しい時代にあっては、不測の事態に動じることなく、自らの発想と力で困難を乗り越え、社会の良き創り手として地域に貢献できる「たくましい子どもたち」を育成することが重要であり、教育は絶対におろそかにできない「未来への投資」であるとともに、私たち大人に課せられた何よりも大切な責務であると考えております。

そのためには、学校教育はもとより、学校、家庭、地域が連携・協働して社会総がかりで、子どもたちの健やかな成長を支援していくことが重要であり、県におきましては、地域全体で子どもたちを育む体制づくりを進め、魅力ある教育環境の整備に取り組んでいるところです。

こうした中、本日開催しますこの「集い」では、教育という枠組みを越えて、子どもたちの成長に携わる多くの皆様に御参加いただき、子どもたちを取り巻く様々な問題を共有し、多様な主体が連携した取組の一層の

推進を図ることを目的としており、地域の大人一人ひとりの力を、地域の宝物である全ての子どもたちのために幅広く生かしていただく契機となることを大いに期待しております。

本日は、特定非営利活動法人おむすび理事長の大畑 伸幸（おおはたのぶゆき）様に御講演をいただくとともに、テーマ別を実施する分科会及び模擬出前授業を通して、情報交換等を行うこととしております。

どうか皆様方には、それぞれのお立場や経験に基づき、様々な視点から活発な御協議をいただき、実りの多い「集い」となることを期待するとともに、今後とも未来を担う子どもたちの健全育成に御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本日御参会の皆様のお健勝、御活躍を心からお祈り申し上げまして、挨拶とさせていただきます。